

報告

第50回北海道総合保健医療協議会総会 および各専門委員会

副会長 深澤 雅則

第50回北海道総合保健医療協議会総会が7月28日(火)に札幌市内のホテルで開催された。

岡山県で開催されている全国知事会に出席している高橋知事代理として山谷副知事から、北海道の保健・医療・介護・福祉行政への協力に感謝する旨の挨拶の後、議事に入った。

本年度は改選期に当たることから、会長・副会長の選出があり、会長には当会・長瀬会長、副会長には、北海道大学・生駒教授が互選され、長瀬会長から挨拶があった。

その後、会内に設置している3専門委員会の26年度の協議状況について、前委員長の救急医療専門委員会：目黒委員、地域医療専門委員会：小熊委員、地域保健専門委員会：藤原委員よりそれぞれ報告が

行われた。

続いて、各専門委員会委員の指名、本年度の各専門委員会および小委員会の検討事項について協議が行われ、それぞれ別記のとおり決定した。

その後、引き続き3専門委員会が開催された。各専門委員会において、正・副委員長が選出され、小委員会の委員構成および27年度の協議事項について詳細な検討が行われた。

なお、当日の総会・専門委員会の議事内容などを協議するため、7月13日(月)に運営委員会が開催され、委員長に小職、副委員長に北海道歯科医師会・西副会長が互選された。



長瀬会長は総会の挨拶で、「昭和52年、当時の北海道医師会・山崎会長、北海道・堂垣内知事との協議により、本協議会が設置され、これまで本道の保健医療の確保と福祉の向上に大きな役割を果たしてきた。保健・医療・福祉サービスは道民生活に密着し、欠かすことのできないものであるが、その課題は少子高齢化をはじめ、医師の確保や医療提供体制の整備など多岐にわたり、本協議会の役割はますます重要になっている。道民の立場に立って、長期的かつ総合的な視点で議論を行わなければならない」と述べられた。

地域医療構想や医療介護総合確保促進法に基づく北海道計画は、北海道における今後の医療提供体制の基盤となることから、緻密に議論を深めていきたい。

北海道総合保健医療協議会 専門委員会委員名簿

【協議会】会長：長瀬委員 副会長：生駒委員

【専門委員会】●：委員長、◎：副委員長

(任期：平成29年5月29日)

区分	所属	職名	氏名	運営	救急医療	地域医療	地域保健	区分	所属	職名	氏名	運営	救急医療	地域医療	地域保健
学識経験者	北海道大学医学部	(調整中)					○	医療関係者	"	常任理事	岡部 實裕				○
	"	教授	丸藤 哲	○					"	常任理事	伊藤 利道			○	
	"	教授	生駒 一憲				◎		"	常任理事	後藤 聡		○		○
	"	歯学部教授	飯田 順一郎			○			"	常任理事	林 宏一				○
	旭川医科大学	教授	長谷部 直幸			○			"	常任理事	笹本 洋一				○
	"	教授	羽田 勝計				○		北海道歯科医師会	副会長	西 隆一	◎			○
	"	教授	藤田 智		○				"	常務理事	小谷 勝		○		
	札幌医科大学	教授	山本 和利				◎		"	常務理事	青木 秀志				○
	"	教授	成松 英智			◎			"	理事	田西 亨		○		
"	教授	櫻井 晃洋				○	"	理事	沖津 正尚				○		
医療関係者	北海道医師会	会長	長瀬 清					北海道薬剤師会	会長	東洋 彰宏	○			○	
	"	副会長	深澤 雅則	●	○			"	副会長	竹内 伸仁			○		
	"	副会長	藤原 秀俊	○			●	北海道看護協会	会長	平山 妙子	○		○		
	"	副会長	小熊 豊	○	○		●	"	副会長	竹内 明子				○	
	"	常任理事	北野 明宣				○	北海道栄養士会	理事	中川 幸恵	○			○	
	"	常任理事	三戸 和昭		○			北海道厚生局	局長	山本 尚子					
	"	常任理事	目黒 順一	○	●			北海道市長会	事務局長	横山 直満		○	○	○	
	"	常任理事	藤井 美穂			○		北海道町村会	常務理事	谷本 辰美		○	○	○	
	"	常任理事	橋本 洋一			○		全国消防長会北海道支部	支部長	佐藤 有		○			
	"	常任理事	水谷 匡宏				○	北海道警察本部	地域部長	松井 悟		○			
	"	常任理事	山科 賢児				○					8	15	15	15

各専門委員会 平成27年度協議事項

専門委員会名	開催 予定 回数	協議予定事項	区分	内 容
■救急医療専門委員会	2回	○第三次救急医療体制の整備について	継続	・三次救急医療体制の一層の充実を図るため、今後の救命救急センター整備の必要性の検討などを行う。
		○ドクターヘリ事業の充実について	継続	・ドクターヘリ事業が効果的、円滑に運営されるよう、運航活動等を検証する。
		○小児救急医療体制の整備について	継続	・二次及び三次救急医療体制の整備に向けた取組について検討を行う。
		○災害医療体制の整備について	継続	・災害医療体制の充実強化や災害派遣医療チーム(DMAT)の整備等を推進し、地域の医療資源に即した災害時に必要な災害医療体制の確保に向けた検討を行う。
救急告示医療機関審査小委員会	4回	○救急病院及び救急診療所の認定に係る審査	継続	・新規に申し出のあった救急病院及び救急診療所の認定に係る審査を行う。
救急医療情報システム検討ワーキンググループ	2回	○北海道救急医療・広域災害情報システムの運用について	継続	・北海道救急医療・広域災害情報システムの運営状況を検証し、システムの機能の見直し等について検討を進める。
■地域医療専門委員会	5回	○地域医療構想について	継続	・医療法に基づき、都道府県が医療計画の一部として策定する必要がある「地域医療構想」について、協議する。
		○地域医療介護総合確保基金について	継続	・地域医療介護総合確保促進法に基づき策定する「北海道計画」について、平成27年度分及び平成28年度分について協議する。
		○北海道医療計画について	継続	・平成25年3月に見直しした「北海道医療計画[改訂版]」の進捗管理及び評価等について協議する。
		○地域医療再生計画について	継続	・「南檜山及び北網地域医療再生計画」、「新たな地域医療再生計画」、「地域医療計画(平成24年度国補正分)」の延長事業の推進管理及び評価等について協議する。
		○在宅医療の提供体制について	継続	・在宅医療の推進等について協議する。
看護対策小委員会	2～3回	○看護職員の養成・確保対策の推進について	継続	・看護職員の養成・確保対策の推進について協議する。
周産期医療検討委員会	1～2回	○北海道の周産期医療体制における実態調査について	継続	・周産期医療に関わる医師の勤務実態調査について、調査方法や項目の具体的な内容等について協議する。
医療施設整備等検討委員会	3回	○平成27年度医療提供体制施設整備交付金について	新規	・医療提供体制施設整備交付金について配分方法を協議する。
		○平成26年度整備事業に係る事後的評価について	新規	・平成26年度の医療提供体制施設整備交付金等による施設整備等について、事後的な評価を協議する。
		○平成28年度整備予定事業について	新規	・平成28年度に医療提供体制施設整備交付金等により整備予定の事業計画について、実施の必要性や優先度等を協議する。

専門委員会名	開催 予定 回数	協議予定事項	区分	内 容
■地域保健専門委員会	3 ~ 4回	○北海道がん診療連携指定病院の整備について	継続	・平成28年新規指定を受けようとする病院について「北海道がん診療連携指定病院整備要綱」に照らし、委員から意見を聴取するとともに、指定病院の指定要件の見直しについて協議する。
循環器疾患対策小委員会	2回	○脳卒中・急性心筋梗塞の急性期医療及び脳卒中の回復期を担う医療機関の公表について	継続	・医療計画第8章別表として公開している医療機関公表に伴う調査結果(H27, 4, 1現在)について報告し、現状を確認する。
		○脳卒中・急性心筋梗塞地域連携クリティカルパスの運用実態について	継続	・H27, 4, 1現在の調査結果を基に地域医療連携の実態について協議し、今後の把握方法及び推進上の課題等について検討する。
		○脳卒中・急性心筋梗塞の急性期医療実態調査について	継続	・平成26年度から27年度にかけて、道内における脳卒中・急性心筋梗塞の急性期医療の実態を把握するための調査を実施し、その調査内容及び結果について協議する。
		○脳卒中・急性心筋梗塞対策における各圏域の取組と課題について	継続	・各圏域で医療連携体制推進事業等を活用して取り組んでいる状況等を参考に、医療計画の脳卒中・急性心筋梗塞領域の進捗状況について確認し、今後の取組の方向性について検討する。
糖尿病対策小委員会	3回	○糖尿病の医療を担う医療機関の公表について	継続	・医療計画第8章別表として公開している医療機関公表に伴う調査結果(H27, 4, 1現在)について報告し、現状を確認する。
		○糖尿病地域連携クリティカルパス及び糖尿病連携手帳配布状況について	継続	・H27, 4, 1現在の調査結果を基に地域医療連携の実態について協議し、今後の把握方法及び推進上の課題等について検討する。
		○糖尿病対策における各圏域の取組と課題について	継続	・各圏域で医療連携体制推進事業等を活用して取り組んでいる状況等を参考に、医療計画の糖尿病領域の進捗状況について確認するとともに、今後の取組の方向性について検討する。また、旭川地区においてモデル事業を行い、パス普及に向けた取組を進める。
		○重症化防止・合併症予防対策としての慢性腎臓病(CKD)対策の取組について	継続	・糖尿病の合併症として重篤な疾患である慢性腎臓病(CKD)について、道民及び関係者に広く知識・技術の普及を行うための方策について検討する。 ・委員会での検討結果を踏まえ、関係機関との連携した効果的な普及啓発事業を実施する。
* 3回中1回は慢性腎臓病対策に係る協議の場として開催する。				
小児がん医療連携体制検討小委員会	2回	○小児がん医療連携体制について	継続	・今後の小児がん医療連携体制の強化に当たって必要な施策等についての検討を行う。
介護老人保健施設整備検討委員会	1回	○平成28年度介護老人保健施設整備計画について	継続	・平成28年度介護老人保健施設整備計画について、計画の適否を検討する。